

全学FD：3つの方針の策定に向けて

日時：9月16日（金）13:00～16:30

会場：教育学部大会議室

主催：教務委員会・高等教育創造開発センター

第1部：講演会

13:00～13:10 趣旨説明・講師紹介（田中理事）

13:10～14:10 講演会「一貫性構築のための3つのポリシーの策定方法」

講師：沖裕貴（立命館大学教授）

14:10～14:20 質疑

第2部：途中経過と課題（各部局10分以内の報告および議論）

14:30～14:45 人文学部

14:45～15:00 医学部

15:00～15:15 工学部

15:15～15:30 生物資源学部

15:30～15:45 共通教育

15:45～16:00 教育学部

16:00～16:20 全体ディスカッション

16:20～16:30 閉会あいさつ（田中理事）

【講師】沖 裕貴（おき ひろたか） 立命館大学教授（教育工学、高等教育論、教師教育学）

1958年生まれ。京都府出身。名古屋大学理学部数学科卒業。

京都教育大学大学院教育学研究科修了。

京都経済短期大学経営情報学科助手、専任講師、助教授を経て

2002年4月、山口大学大学教育センターに助教授として赴任。2003年4月より教授。

2006年4月、立命館大学に異動し、現在、教育開発推進機構教授・機構長補佐。

現在、他機関の委員等として、私大連FD推進会議運営委員会委員（H20～）、国立教育政策研究所「FDプログラムの構築支援とFDerの能力開発」に関する研究委員（H20～）、京都大学FDネットワーク代表者会議委員（H20～）、京都大学高等教育研究開発推進センター学外研究協力者（H20～）、京都大学高等教育研究開発推進センター「相互研修型FD共同利用拠点」運営委員（H22～）、日本高等教育開発協会理事（H22～）、大学コンソーシアム京都 FD企画研究委員会委員（H23～）他、山形大学、山口大学、京都FDセンター等外部評価委員等

著書

「仮想現実と子どもたちの心」（単著、久美株式会社、2000）

「必携！相互理解を深めるコミュニケーション実践学（改訂版）」

（沖裕貴・林徳治編著、ぎょうせい、2010）

「ピア・サポートで大学が変わる」、沖裕貴（第2章執筆）

（清水亮・橋本勝編著、『学生・職員と創る大学教育：FDの新発想』、ナカニシヤ出版、2011年発刊予定）

「超巨大授業に挑む！—900名の教養授業—」、沖裕貴

（小田隆治・杉原真晃編著、『続・学生主体型授業の冒険』、ナカニシヤ出版、2011年発刊予定）

「必見！相互理解を深めるコミュニケーション実践学」（編著、ぎょうせい、2007）

「情報社会を生き抜くプレゼンテーション技術」（共著、ぎょうせい、2000）

「情報教育のすすめ」（共著、ぎょうせい、1999）

「新・情報社会人のすすめ」（共著、ぎょうせい、1997）、他。